



公共施設等整備基金新設 将来を見据えた投資

た投資で歳出増

臨時会
8/22

令和元年第4回臨時会では、工事請負契約の変更について(小中学校空調設備設置工事その1から5まで)の報告5件および損害賠償の額の決定及び和解についての議案1件を審議。

9月定例会
9/6～26

教育委員会委員の選任、平成30年度一般会計決算をはじめ、同意1件、報告1件、認定6件、議案15件、意見書3件を審議。
一般質問は2日間で、12議員が登壇。

こんなことを聞きました！

ふるさと納税

Q 本町も返礼品に力を入れているが、地方税法の改正による返礼品の今後のあり方についてどう考えるか。

A 総務省から、返礼割合は3割以下、地場産品であること、募集経費は5割以下とすること示されており、本町もそれに従っている。今後も国のルールに従って進める。

町制70周年記念事業

Q モザイクアート、世界一大きな絵、新美南吉の手紙小冊子の3事業の内容と効果は。

A モザイクアートは、1,000枚ほどの写真応募があり、住民参加型事業で、多くの住民に参加してもらえた。

世界一大きな絵は、7小学校から250枚程のデザイン応募があり、1枚の大きな絵に仕上げた。広島平和記念資料館で展示される予定。

新美南吉の手紙小冊子は、中央図書館所有の新美南吉から久米常民氏への手紙の存在を周知するために1,600冊作成した。町外から多くの反響があり、町のPRにつながった。

町税のコンビニ収納

Q 収納状況は。

A 税込全体の6%ほどがコンビニ収納で、年々利用が伸びている状況。納税者の利便性は非常に高いと認識している。今後も継続して実施したい。

個人番号カード交付

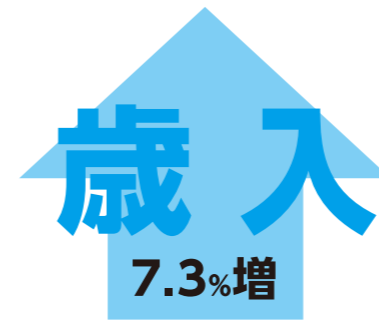
Q マイナンバーカード再交付の原因と紛失時の対応は。

A 年数の経過によるしまい忘れが要因ではないかと思うが、紛失した場合は再発行となる。外で紛失した場合、すぐに警察に紛失届を提出し、公共団体情報システム機構にも連絡してカードを停止することが必要。

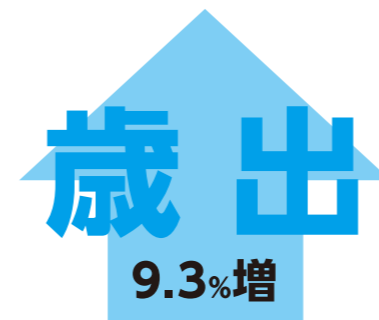
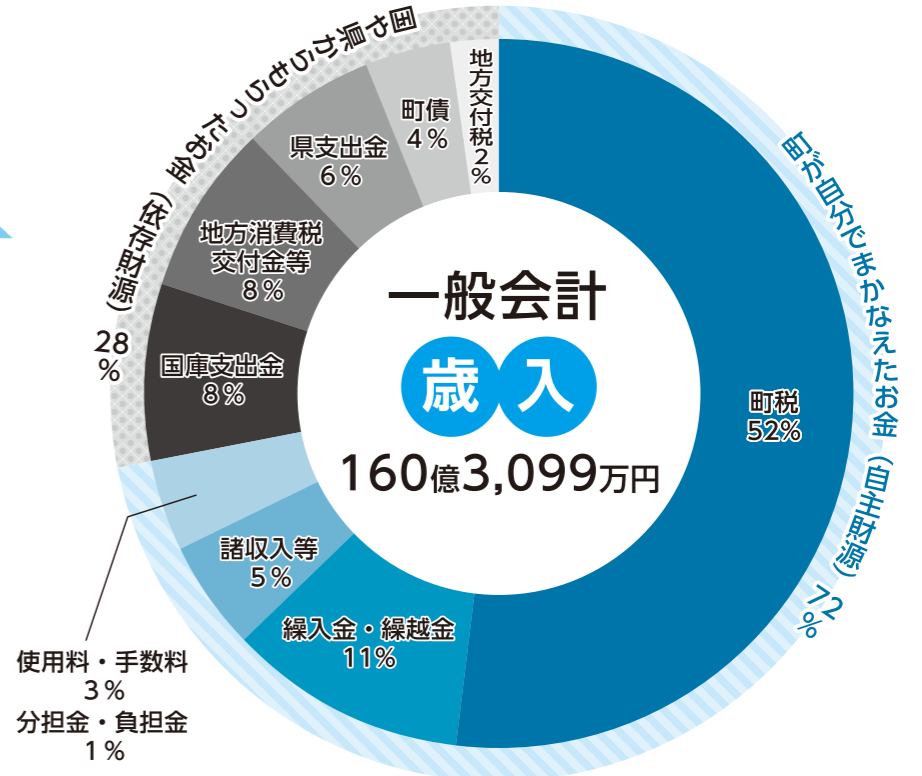
同報無線の設置状況

Q 戸別受信機および防災ラジオの設置目標は。

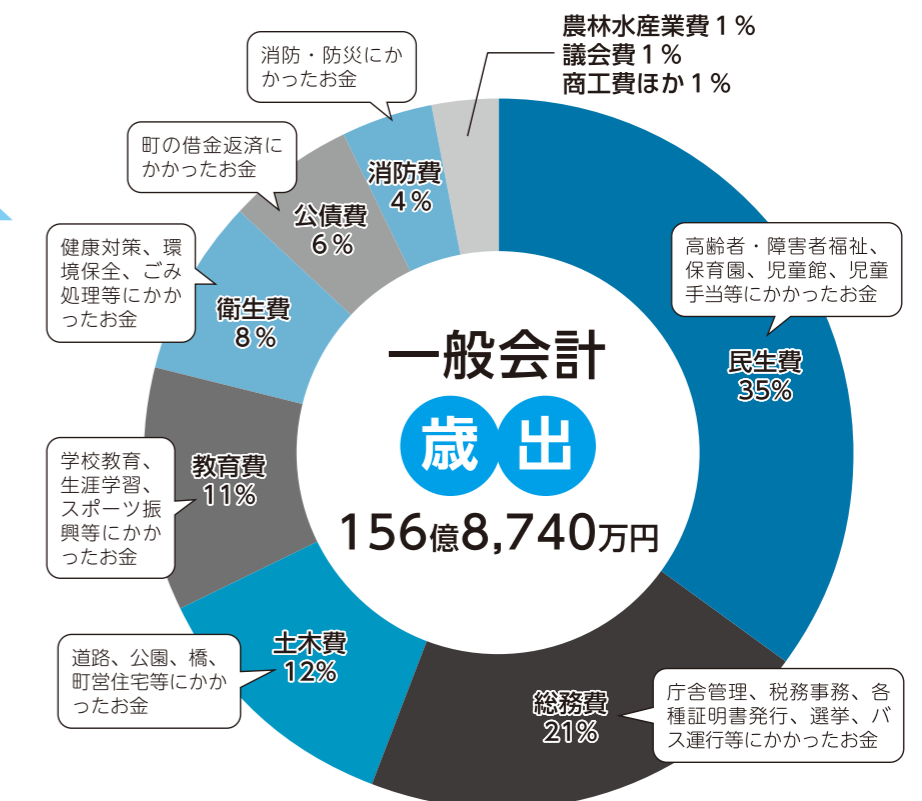
A 全世帯の50%を目標とした。防災ラジオは売れ行きが悪く、200台ずつの隔年販売計画を立てた。平成30年度の販売を最後に、防災行政無線全般について見直ししている。



寄附金や諸収入が減少したものの、地方消費税交付金や地方交付税、愛知県知事選挙執行による県支出金が増加したため、歳入総額は前年度より7.3%増加しました。



東部知多衛生組合への負担金の増加により、衛生費が増加しました。
また、公共施設等整備基金新設等による総務費の増加や緒川南北線等の都市計画道路整備事業費等の増加による土木費が増加したため、歳出総額は前年度より9.3%増加しました。



平成30年度
一般会計決算
町民1人あたり
いくら使った?
※平成30年度末人口
(50,045人)から算出

1人あたり
313,466円
使いました

民生費 109,893円 2,792円 UP	総務費 64,846円 15,623円 UP	土木費 36,842円 5,069円 UP	教育費 33,642円 838円 UP
衛生費 25,115円 3,740円 UP	公債費 19,143円 1,147円 DOWN	消防費 13,750円 496円 UP	農林水産業費 3,637円 343円 DOWN
議会費 2,535円 14円 UP	商工費ほか 4,063円 1,021円 UP		